



No.3

うつみ けい  
内海 溪

闇夜を往くものⅢ

平面 460mm×300mm  
併用版画 銅版・木版  
2009年制作

説明

暗闇の中に潜むものを描きました。

略歴

2008.8 第9回伊丹市0号大賞展 伊丹市芸術家協会賞  
2008.12 第33回大学版画展 出品  
2009.1 ニューアートZERO会 2009ZERO展 入選  
2009.12 第34回大学版画展 出品

最低入札金額 7,000円 (シート価格)



No.4

もりべ かずやす  
森部 一泰

鉄砲百合

平面 273mm×220mm  
キャンバス・水干・岩絵具・銀箔  
2010年制作

最低入札金額 30,000円



No.5

いなおか あつし  
稲岡 篤

風景

平面 790mm×532mm×24mm  
麻紙、岩絵具、胡粉、箔、膠  
2009年8月制作

略歴

1987年 10月生  
2006年 大阪芸術大学入学  
2010年 在学中

最低入札金額 150,000円



No.6

かじき ひとみ  
加治木 瞳

木の葉の夢

平面 300mm×220mm  
ハーネミュレ、エッチング、ドライポイント  
2009年制作

説明

有機物の融和についてを表現しました。

略歴

2006年3月 大阪府立港南造形高校卒業  
2006年4月 大阪芸術大学美術学科入学

最低入札金額 5,000円 (シート価格)



No.7

こたに ひかる  
小谷 光

安らぎ

平面 381mm×455mm×16mm  
パネル・麻紙・水干・岩絵具  
2010年2月制作

説明

時間の流れがゆっくり流れて行くような、隠やかな空間を描きたいと思いました。筆洗の底にたまった絵具を再利用して、その色をベースに色を作ったのですが、やわらかな色が出てくれてよかったです。

略歴

2010年3月 大阪芸術大学卒業  
2010年4月 大阪芸術大学大学院入学予定

最低入札金額 85,000円



No.8

みやもと はるか  
宮本 明香

幸福の二上山

平面 275mm×380mm  
スクリーンプリント  
2009年制作

説明

大阪芸術大学から見える二上山。この山は雄岳と雌岳からなっていて、寄り添う夫婦の山の間から朝日が昇る景色を私のモチーフであるゾウと重ねて表現しました。

略歴

1986.8 大阪に生まれる  
2006.4 大阪芸術大学芸術学部美術学科入学

最低入札金額 4,000円 (シート価格)



No.12

こやま しょう  
小山 翔

自然造形～波～

プリントサイズ 227mm×265mm  
額装サイズ 305mm×381mm  
タイプCプリント  
2009年7月5日制作

説明

波を長時間露光することにより、波をまた違う形に造形しなおし決して通常では見る事の出来ない波を造り出しました。

略歴

永坂ゼミ写真展 聖なる五大参加 (2009.7)  
NADAR「一人一展」参加 (2009.7)  
今を生きる五大 大阪芸術大学永坂ゼミ展 (2010.3)

最低入札金額 15,000円



No.13

こやま しょう  
小山 翔

自然造形～波～

プリントサイズ 227mm×265mm  
額装サイズ 305mm×381mm  
タイプCプリント  
2010年1月11日制作

説明

波を長時間露光することにより、波をまた違う形に造形しなおし決して通常では見る事の出来ない波を造り出しました。

略歴

永坂ゼミ写真展 聖なる五大参加 (2009.7)  
NADAR「一人一展」参加 (2009.7)  
今を生きる五大 大阪芸術大学永坂ゼミ展 (2010.3)

最低入札金額 15,000円



No.14

しんかい あさみ  
新開 麻未

ゆらり ゆれる

プリントサイズ 120mm×120mm  
額装サイズ 168mm×168mm×35mm  
タイプC  
2010年制作

二枚で一組です。

作品説明

揺れる感覚を感じる 心地のいいそんな時間

略歴

2007年 CANON写真学科秀作展  
2009年 ディベロッピング

最低入札金額 20,000円



No.15

ひあさ ゆみ  
日浅 佑美

BaRa

プリントサイズ 128mm×89mm  
額装サイズ 138mm×99mm×35mm  
絹目調・デジタルインクジェットプリント  
2009年制作

説明

私はバラの花びらの質感が好きなので近づいて撮影しています。いろいろな人に、いつもとは違う方向からバラを見て、好きになってほしいです。なのでタイトルも字面だけではバラと、イメージしにくいものにしました。

略歴

2007年 大阪芸術大学 芸術学部 写真学科  
2009年9月 須田ゼミ3回生展「Spy-その視線は-」(qiqantea room)  
2010年2月 2人展「JIMAN展」(ギャラリー・アビィ)

最低入札金額 5,000円



No.16

ひあさ ゆみ  
日浅 佑美

BaRa

プリントサイズ 89mm×128mm  
額装サイズ 99mm×138mm×35mm  
絹目調・デジタルインクジェットプリント  
2009年制作

説明

私はバラの花びらの質感が好きなので近づいて撮影しています。いろいろな人に、いつもとは違う方向からバラを見て、好きになってほしいです。なのでタイトルも字面だけではバラと、イメージしにくいものにしました。

略歴

2007年 大阪芸術大学 芸術学部 写真学科  
2009年9月 須田ゼミ3回生展「Spy-その視線は-」(qiqantea room)  
2010年2月 2人展「JIMAN展」(ギャラリー・アビィ)

最低入札金額 5,000円



No.17

まえだ いずみ  
前田 和泉

半夏雨

プリントサイズ 508mm×406mm  
額装サイズ 610mm×580mm  
パライタ紙 光沢 ゼラチンシルバープリント  
2009年1月制作

説明

写真で私は私の歴史をきざみたい。血縁という繋がりで繋がれた人と被写体とすることで、生・死・血・愛を素直に見つめたい。姉の行動や言葉は私と似ていて、私自身を姉におきかえているようにせつじつに思う。

略歴

大阪芸術大学 写真学科 3回 有野ゼミ

最低入札金額 10,000円 (額代を含まず)



No.18

まえだ いずみ  
前田 和泉

半夏雨

プリントサイズ 406mm×508mm  
額装サイズ 580mm×610mm  
パライタ紙 光沢 ゼラチンシルバープリント  
2010年1月制作

説明

お婆ちゃんのしわ・髪・手・話・まなざし・知恵・肌、見ていると私も年寄ることを思う。自分も1年1年 年を重ねて体から、心から女性として変化していく。同じ血をもつ女性としてお婆ちゃんを撮っている。

略歴

大阪芸術大学 写真学科 3回 有野ゼミ

最低入札金額 10,000円 (額代を含まず)



No.19

やまじ なお  
山地 菜央

ひとり

平面 550mm×740mm  
デジタルインクジェットプリント  
2009年制作

説明

なんだかふと、急に自分だけが世界から切り離されたような、そんな瞬間がたまにあります。独りに居心地の良さを感じるような瞬間を写真にしてみました。

略歴

1988年12月 和歌山県出身  
2007年4月 大阪芸術大学 写真学科入学  
2009年11月 日中交流展 出展

最低入札金額 20,000円



No.20

やまじ なお  
山地 菜央

ひとり

平面 550mm×740mm  
デジタルインクジェットプリント  
2009年制作

説明

なんだかふと、急に自分だけが世界から切り離されたような、そんな瞬間がたまにあります。独りに居心地の良さを感じるような瞬間を写真にしてみました。

略歴

1988年12月 和歌山県出身  
2007年4月 大阪芸術大学 写真学科入学  
2009年11月 日中交流展 出展

最低入札金額 20,000円



No.24

きばやし ゆか  
木林 由佳

epoch

立体 250mm×250mm×500mm  
陶土・手びねり  
2009年制作

説明

フォルムは手びねりで、加飾は掻き落としという技法を用いて制作した。表面に穴を開け中に見えるようにし、中にはラスターという上絵をした。中と外の表情の変化をねらった。モチーフに宇宙を用いて近未来をイメージした。

略歴

2008年 大阪芸術大学芸術学部工芸学科 卒業  
2008年 大阪芸術大学大学院芸術研究科芸術制作専攻 入学

最低入札金額 100,000円



No.25

きんじょう ゆか  
金城 有華

秘密基地

立体 80mm×100mm×215mm  
ブロンズ、真鍮、銅、鍍金  
2009年制作

説明

ピンにはロマンがある。  
その辺に転がってるピンにだってきっと、歴史がありストーリーがある。  
こびとになった気分でこっそり中を  
のぞいてみたら、そこは秘密の隠れ家だった。

略歴

2008. 3 大阪芸術大学芸術学部工芸学科金属工芸コース 卒業  
現在 大阪芸術大学大学院（芸術研究科芸術制作専攻）在学

最低入札金額 30,000円



No.26

とだ たいすけ  
戸田 泰輔

a trace

平面 385mm×250mm×20mm  
鉄  
2010年制作

説明

何が存在した痕跡を表現した。

略歴

2005年 大阪芸術大学 入学  
2009年 大阪芸術大学 卒業  
同大学 大学院 入学

最低入札金額 30,000円



No.27

やまもと かえ  
山本 佳絵

ピオトープ02

立体 170mm×380mm×170mm  
陶土・手びねり  
2010年制作

説明

土があり、水があり、空気がある。  
そこには確かに生命が存在している。

略歴

2009年 大阪芸術大学芸術学部工芸学科 卒業  
大阪芸術大学大学院芸術研究科芸術制作専攻 入学  
愛知県陶磁資料館企画展「アジア現代陶芸—新世代の交感展—」  
大阪芸術大学体育館ギャラリー「大学院工芸領域一回生展 WHITE」

最低入札金額 50,000円



No.28

くろやなぎ かおり  
黒柳 香織

みなも

立体 370mm×400mm×120mm  
ガラス キルンワーク  
2007年制作

説明

水に沈む紅葉を表現しました

略歴

2010年 大阪芸術大学工芸学科ガラスコース 卒業

最低入札金額 35,000円



No.29

くろやなぎ かおり  
黒柳 香織

茶入れ

立体 70mm×60mm×80mm  
ガラス キルンワーク  
2009年制作

説明

木のふたのついた素朴なうつわです  
3個セットです

略歴

2010年 大阪芸術大学工芸学科ガラスコース 卒業

最低入札金額 19,000円



No.30

とみなが かずま  
富永 一真

hotalu

立体 110mm×110mm×25mm  
ガラス キルンワーク  
2008年制作

説明

日本だけの風景、蛍が夜の川を飛んでいるイメージで、  
日本人独特の侘、寂の精神や、かざりすぎない物の良さを、  
考えながら制作しました。

略歴

2010年制作 大阪芸術大学 卒業

最低入札金額 25,000円



No.31

きのした そのえ  
木下 園恵

骨の成長

立体 330mm×580mm×960mm  
技法：鑄造 材料：ブロンズ  
2009年制作

説明

朽ち果てたイメージを持つ「骨」と成長のイメージを持つ「枝」。  
二つを組み合わせて対比させることで、朽ちたものが  
生き返る様子を表現しようと思い制作しました。  
春を待つ枯木のような侘しさを感じていただければ幸いです。

略歴

2006年 大阪芸術大学 入学  
2010年 大阪芸術大学 卒業見込み

最低入札金額 100,000円



No.32

きむ ちんうい  
金 眞義

韓服（チマ、チョゴリ）

2010年1月制作

説明

韓服は漢民族だけの服ではなく、  
人類の精神が盛り込まれた貴重な文化コードである。  
他の民族との差別化された韓国だけの独自の生活の  
歴史性を持つ文化としての韓服をきれいな色合わせで表現した作品

略歴

学部3回生

最低入札金額 30,000円



No.33

みやた あき  
宮田 彩季

早春の華

平面 1340mm×1600mm  
素材：綿ゆかた地 技法：ろう染  
2010年制作

説明

この作品は、3年生最後の作品（進級制作）として制作しました。  
色の少ないこの季節の寒空を地のグレーで現し、  
その寒空の下、一足早い春を告げ、  
短い生命を謳歌するかのように咲き誇る  
椿の力強いイメージを「ゆかた」というキャンバスに表現しました。

最低入札金額 100,000円



にだいら えり  
仁平 恵莉

No.34

「テントウムシ」

平面 900mm×600mm  
キャンバス地・ハードゴーズ地/シルクスクリーン  
2009年制作

説明

蜜を求めて植物に集まってくるテントウムシ。  
赤い体と植物の緑のコントラストが美しく、  
作品にしてみたいと思いました。絵画では出来ない  
作品の雰囲気や質感を出し、染色ならではの  
表現が出来るよう、背景である植物と、  
テントウムシを別々の布に描き、  
重ねることによって作品を作りました。  
人間の世界とはまた別の、昆虫だけの不思議な世界を表現しました。

略歴

2007年 大阪芸術大学入学工芸学科テキスタイル、染織コース 専攻  
2008年 学内展示会「the six」出展  
2009年 学外ギャラリー展「君色オレンジ」出展

最低入札金額 20,000円



No.1

とみさと しげお  
富里 重雄

「天気図・北風」2006年11月8日21時

平面 424mm×346mm  
アルミ板（P.S版）インク・色鉛筆  
2007年制作

説明

この作品はタイトルが示す通り、2006年11月8日21時の朝日新聞の朝刊の天気図である。この図と同じ天気は今までに一度もなく、これからのない。日々変化し続けている。朝刊と夕刊でも違い解るし、インターネット社会では気象衛星が30分ごとに、降水ナウキャストでは5分毎に更新し視覚化している。私たちの皮膚細胞も、同じ様に日々入れ替わっている。しかし、昨日の空は、何処に行き？、私はいつまでも、私は私のままでいる？。

販売提示価格 30,000円



No.2

わたなべ あきお  
渡辺 章雄

花降る日

平面 2430mm×3340mm×20mm  
パネル、雲肌紙、岩絵具、水干絵具  
2009年制作

略歴

京都教育大学卒業  
創画会会員  
創画会賞3回受賞  
川端龍子堂展大賞受賞  
個展（大阪高島屋、阿倍野近鉄、渋谷東急、新宿京王プラザなど）

販売提示価格 200,000円



ながさか よしみつ  
永坂 嘉光

（秘仏）くれない大師

プリントサイズ 254mm×203mm×30mm  
額装サイズ 254mm×203mm×30mm  
RPプリント+アクリル加工  
2008年制作

ライト未使用で蝋燭の灯で露光した空海

説明

祈りの灯が反映し、生命を得た様な大師像。

略歴

1948年生まれ  
1998年から米名門ウエストン・ギャラリーで常設展示  
2004年 日本写真芸術学会「芸術賞」  
2007年（社）日本写真協会「作家賞」  
2009年 和歌山県文化切労賞

販売提示価格 110,000円



さと ひろふみ  
里 博文

ハイチへの祈り

プリントサイズ 40mm×60mm  
額装サイズ 100mm×150mm  
石への顔料転写  
2010年1月制作

落札金は、日本赤十字社へ、ハイチ大地震被害の  
救援金として送金いたします。

説明

人は生き、人は死ぬ。祈りは、今を生かされていることへの感謝。  
無力の私は、転地騒乱に怯え、ただただ、祈り、石に向かう。

略歴

1977年 神戸学院大学 法学部卒業  
1991年 米国アリゾナ大学芸術学部 修士課程終了 MFA（芸術学修士）  
2010年 現在 通信教育部 写真学科准教授

販売提示価格 30,000円



No.11

おがわ こうぞう  
小川 幸三

雑踏の断片ーいきものは行き交う

プリントサイズ 45mm×58mm  
額装サイズ 61mm×73mm  
Cプリント オリジナル現像技法（コズミスト）  
1992年制作

説明

1970年頃は、“写真とは何か”をフォトドローイング等で、制作を続けていた。1990年頃に制作過程で、発見したオリジナル現像手法（コズミスト）の有機的な点の描写は「版画的な作品」へと変貌。写真というものは、目で見えていることだけが、全てではない。そのイメージをフルに重ねることで、制作の世界が広がることを、この制作から学んだ。今後も写真を極めるべく、新たな出会いを模索し、写真と深く関わっていきたい。

略歴

1971年3月 大阪芸術大学美術学科・写真専攻科卒  
（社）日本広告写真家協会正会員・審議委員

販売提示価格 180,000円



No.21

たけがき けいこ  
竹垣 恵子

こころのかたち「Requiem II」

370mm×370mm  
シルクオーガンジー・シーチング・水引/マシンワーク  
2009年制作

説明

言葉にならない想いを「かたち」にしたいという願いが、私の作る根源になっているように思う。儚げではあるが思いのほか強靱な性質をもつシルクオーガンジー、一見柔らかそうだが独特の張りをもつ日本の伝統繊維の水引、このふたつの素材が持つちからを借りて「こころのかたち」を表現している。

略歴

1977 大阪芸術大学工芸学科染織専攻 卒業  
2009 竹垣恵子展ーこころのかたちー 大阪 楓ギャラリー  
テキスタイルの未来系2009福岡展 福岡 アジア美術館  
第2回 吉富蔵ART展 広島 賀茂鶴酒造株式会社  
交感するアート展 in 西天満 大阪 ギャラリー菊

販売提示価格 60,000円



みなみ かずのぶ  
南 和伸

眺（ながめ）

立体 320mm×340mm×530mm  
陶土・手びねり  
2008年制作

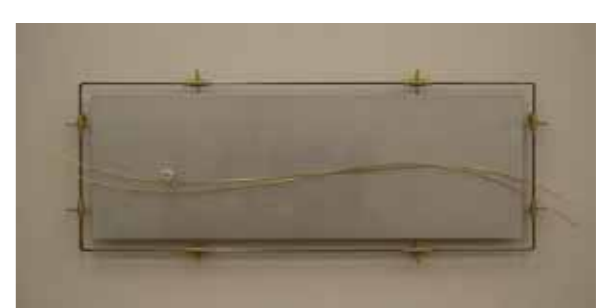
説明

ここ数年、手掛けています「リング」のテーマの中で、素材である土の表情を生かしながらも、題名「眺（ながめ）」にありますよう、人の体・腕等の動きを体系的にまとめた、有機的な動きを演出しています。そして、中央の円窓を思わず、空間を取り入れる事で、より和やかに落ち着きのある様を表現しています。

略歴

1951年 大阪府岸和田市に生まれる  
1980年 第66回光風会展（東京都美術館）  
1981年 日本新工芸展（東京、東急）  
1985年 中日国際陶芸展（名古屋）  
1986年 日展（東京都美術館）  
1987年 現代の工芸3人展（大建ギャラリー）  
1993年 国際陶芸ビエンナーレ（フランス）奨励賞  
1998年 日本陶芸展（東京・大丸）毎日新聞社賞  
2002年 第88回光風展（東京都美術館）会員賞  
2008年 第93回光風展（国立新美術館）杉浦非水記念賞 現在光風会評議員・審査員

販売提示価格 400,000円



No.23

あだち まさき  
足立 正毅

視点

立体 300mm×900mm×50mm  
真鍮・ステンレス・銀・強化ガラス/溶接・鋳造  
2010年制作

説明

作者は何を感じ、どのように表現するのか。  
人は作品の何を視て、どのように感じるのか。

略歴

1979年 大阪芸術大学工芸学科金属工芸コース 卒業  
公募展・グループ展・企画展等において作品を発表。  
現在 大阪芸術大学工芸学科 講師

販売提示価格 500,000円